

さんねんせい

大阪市立中野中学校
第3学年 通信 No. 8
(67期生 通算88号)
2017・5・1

知っていますか？ 原爆ドームのことを

— 修学旅行 平和の学び —

核兵器の^{さんか}惨禍 の象徴として



みなさんが修学旅行1日目に訪れる「^ふ負の」世界文化遺産 原爆ドーム です。昨秋の文化祭で巨大モザイク画を、67期生の力をあわせて作りあげましたね。



あらためて…見事な作品をつくったものです。今年の1月に出展した、リバティおおさからも、表彰状をいただいています。

1945年8月6日8時15分までは

ももとは、チェコ人建築家 ヤン＝レツツェル が設計した広島県物産陳列館（後に広島県立商品陳列所、広島県産業奨励館）です。下の写真は、1930（昭和5）年の姿です。



沖縄地上戦で多くの人が^{たお}斃れ、大阪も東京も

^{しょうど}焦土と化した後の1945年8月6日、午前8時15分17秒、アメリカ軍のB-29爆撃機 エノラ＝ゲイ が、建物の西側にある相生橋を目標として原子爆弾 リトルボーイ を投下しました。



投下43秒後、リトルボーイは原爆ドームの東150m、上空600mで炸裂しました。修学旅行では、残念ながら時間の関係で訪れることができない おりづるタワー から見える、島外科の上です。



なぜ、原爆ドームが全壊しなかったのか

疑問に思ったことはないですか。72年前とは言え、人の影が建物に焼き付けられたほどの原子爆弾の威力…爆心地近くにあった建物が遺されたのは、なぜでしょう。



- 1 衝撃波を受けた方向が真上であった
- 2 窓が多く、爆風が窓から吹き抜けた
- 3 ドームの屋根は融点が高い銅板製で、爆風が到達する前の熱線により融け落ち、爆風が通過しやすかった

原子爆弾投下直後、地表の温度は3000℃に達したそうです。銅の融点は1083℃、鉄の融点は1539℃。

ちなみに、ろうそくの中心、黄色い部分が600℃、外側の青い部分が1400℃、ガスコンロが1700℃です。

考えていこう

今でもアメリカ合衆国では、原子爆弾の投下は、いつまでも降伏しなかった日本の、国民の犠牲を少なくするための正当な手段とされています。1年前、オバマ大統領は、そのような自国を正当化する考え方を超え、人類の普遍的価値観に立って、ヒロシマを訪れたのではないのでしょうか。



一方、世界に核兵器を持つ国がある以上、核兵器や核を扱う技術を持たなければ「平和」を保てない、という意見もあります。3年後に多くの人が選挙権を持つ、みなさんは、どう考えますか。